

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	埼玉県西部地域まちづくり協議会男女共同参画部会事業	所管	総合政策部 政策企画課
			TEL 2998-9027

事業の目的 (何の為に 行うか)	男女共同参画に関する相談事業や啓発事業を広域で連携して行うことにより、市民サービスの向上と効率化を図る。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	埼玉県西部地域まちづくり協議会圏域市民(所沢市、飯能市、狭山市、入間市)	対象とした数	731,783	人
		実際に 利用した数	24	人

活動の内容	(何を したか)	<p>◆相談事業の連携 4市に在住・在勤・在学の市民であれば、各市の相談窓口や施設を利用できる。</p> <p>◆啓発事業 ダイアプラン設立20周年記念事業として、「かがやき写真・かがやき川柳コンクール」の準備を進めた(ポスター作成等)。</p>							
活動実績	項目名	会議回数	5	項目名	5	項目名	5	項目名	5
			----- 単位 回		----- 単位 回		----- 単位 回		----- 単位 回

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	4	3	1,130	3.3

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	協議会構成市民の施設相互利用者数	「男女共同参画推進センターふらっと」及び「入間市男女共同参画推進センター」の利用者のうち、当該市以外の3市に住む利用者の数	200	24	12.0
			----- 単位 人	----- 単位 人	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了				

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価 実施の有無	有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了				
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了				
	予算	現状どおり 増額 減額 終了				

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	010100	TEL	2998-9027
事業コード	埼玉県西部地域まちづくり協議会男女共同参画部会事業					
010107						
開始年度		平成 14 年度	—	終了年度	平成 年度	

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令				
	分野別計画・指針	第2次所沢市男女共同参画計画			男女共同参画社会基本法、所沢市男女共同参画推進条例、埼玉縣西部地域まちづくり協議会規約				
	関連・類似事業								
	総合計画の体系	政策	第7章 人々がふれあう温かいまち	施策	4節 男女共同参画社会	中柱	2 多様な生き方の選択支援	小柱	(2) 男女共同参画意識の育成

③事業の内容	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 32 位		・実施計画における位置づけ… H19 *** H20 ***		
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ				
	コード	3261	コード		
	事業開始の背景	所沢市、飯能市、狭山市、入間市は埼玉県西部地域の生活圏を構成している。昭和63年、4市が一体となって地域活性化に寄与するため「埼玉県西部地域まちづくり協議会」を設置した。平成10年度から「4市女性政策担当者会議」を組織したが、更に連携強化を図るため、平成14年度から協議会の中に男女共同参画部会を設置した。			

④前年評価と改善点	目的(何のために行うか、具体的に)							
	男女共同参画に関する相談事業や啓発事業を広域で連携して行うことにより、市民サービスの向上と効率化を図る。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方				
	埼玉県西部地域まちづくり協議会圏域市民(所沢市、飯能市、狭山市、入間市)			協議会構成市民の施設相互利用者数				
	対象数	単位	平成 18 年度	732,833	人	平成 18 年度	137	人
			平成 19 年度	731,783	人	平成 19 年度	24	人
	事業の具体的な内容及び実施方法							
	◆相談事業の連携 4市に在住・在勤・在学の市民であれば、各市の相談窓口や施設を利用できる。							
	◆啓発事業 タイアップ設立20周年記念事業として、「かがやき写真・かがやき川柳コンクール」の準備を進めた(ポスター作成等)。							

⑤経費	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>					
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])				
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
	平成19年度中に改善した点					
	購入する消耗品等は、4市で価格を比較し、もっとも安価なところで購入した。					

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		4	4	4	
	決算(見込み含む)		3	3		
	(嘱託職員)(臨時職員)	(人) (人)	(人) (人)			
	正規職員人件費	0.21 人	1,932	0.12 人	1,127	※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。
	公債費					
	事業費合計		1,935	1,130		
	財源内訳	一般財源	1,935	1,130	4	
		国・県支出金				
		受益者負担金				
	市債					
	その他					
	市民一人当たり(単位:円)	5.7	3.3			
	利用数一単位あたり(単位:円)	14,124.1	47,095.0			

⑥指	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	会議回数		回	4	5	5	
	活動実績						
⑦一	成果分析	協議会構成市民の施設相互利用者数	人	目標値	200	200	200
		「男女共同参画推進センターふらっと」及び「入間市男女共同参画推進センター」の利用者のうち、当該市以外の3市に住む利用者の数		実績	137	24	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2
			%	達成率	68.5	12.0	1

⑦二	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
<input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
明らかとなった課題	特になし				

⑧一	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
	平成20年度における目標設定	かがやき写真・かがやき川柳コンクール	実施する	平成20年10月
	平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])		
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
⑧二	評価理由	相談窓口の相互利用や各種イベントの実施等、広域で連携して取り組みを進めることは男女共同参画を推進する上で大きな役割を果たすため、今後も引き続き連携して取り組んでいく。		
	評価日	平成20年5月30日	記入者職氏名	人権・広域行政担当参事 内藤隆行

⑧二	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性					
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了					
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
	評価理由	評価日					
⑧三	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
	評価理由	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	評価日						

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	基本目標			
	主要課題			
	施策の体系	施策の方向		
	施策の方向			